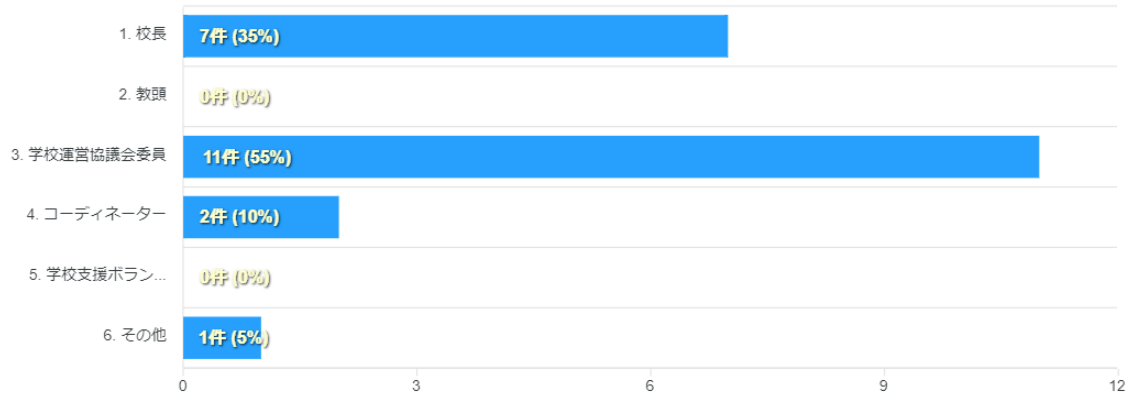


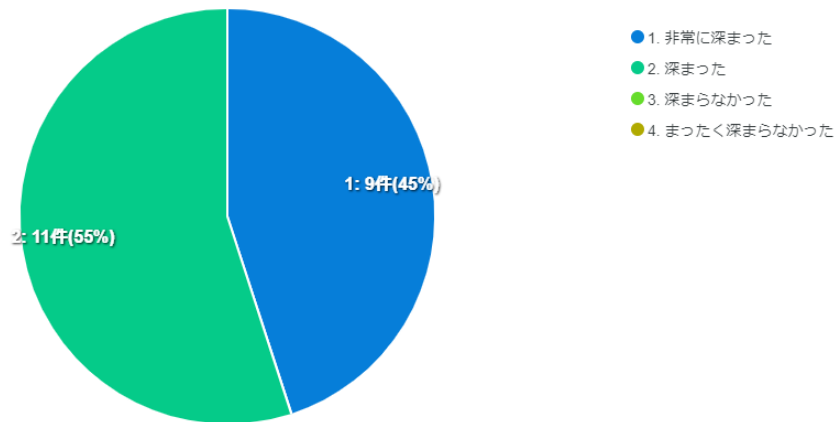
令和5年度 第3回橋本市共育コミュニティ推進協議会

・第3回橋本市学校運営協議会連絡協議会合同研修会 アンケート結果

問1. どのような立場でご参加されましたか。



問2. 研修会を終えて、学校と地域の連携・協働に対する理解度は深まりましたか。



問3. 学校運営協議会の更なる活性化をめざす上でのキーワードは何だと思いますか。

- ・教職員や生徒と地域ボランティアとの交流
- ・めざす子ども像の共通理解
- ・学校と地域の連携・協働
- ・学校を核とした地域づくり、「無意識」を「意識化」すること、共通目標、学校も win 地域も win→はぐくむ条例の元気なまちづくり

- ・意識を持って取り組むこと
- ・参加者間の問題意識をどう協議会全員の話し合いにつなげるか
- ・コーディネーターの重要性を再認識した。コーディネーターの力量の格差が大き  
いように思う。コーディネーターの異動も考えるべきだと思う。(ローテーショ  
ン等)
- ・同じ思いを共有する
- ・共通認識
- ・共に実践
- ・学校・家庭・地域の連携
- ・人を大切に！地域との連携、地域の力
- ・コミュニケーション
- ・すべての先生が関わる（先生方に当事者意識を持ってもらう）
- ・教職員の全員参加
- ・地域とのつながり
- ・対話
- ・4月の会議で教職員に共有することの大事さ

問4. 研修会を受けて、明日からやってみようと思ったことがあればご記入ください。

- ・来年度に交流が深まる手立てを考えます
- ・教職員の共通理解、意識改革
- ・見える化、共有、児童会との話し合いの場、  
サポート隊のサポート事業で取り組んだ事柄をフィードバック
- ・明日からやってみたいと思うことはたくさんありますが、やれる範囲でやれるこ  
とから土台作りを頑張ります
- ・学校運営協議会で今日のような研修会を実施してほしい
- ・主体的に取り組めるように意見を出す
- ・情報共有
- ・学校評価で見えてきた学校の強みを更に伸ばし、弱みを克服できる取組を皆で考  
え、実践に移していきたい
- ・地域の人材を探す
- ・子どもたち・地域の見守り、声かけ、あいさつ

(あたり前のことですが、持続するのは大変です)

- ・「見える化」の表づくり
- ・能登半島地震の実状を見るにつけて、日頃から学校と地域が連携・協働した防災活動に取り組んでいく
- ・校長先生や各先生方とのコミュニケーション、PTA との関係もどうしたらつながれるのかを模索したい
- ・学校運営委員会のこと、コミュニティのこと、研修のことなど、職員にもっと伝えようと思いました。まだまだたりないです。
- ・新年度に向けて、学校としてのビジョンを固めていく作業に取り掛かる
- ・次回の学校運営協議会で今日の学びを共有したい。

問 5. また、このような機会があれば参加したいと思いますか。

